

湧別町立ゆうべつ学園



学園だより

令和8年1月30日
(第11号)
校長 若松 征一

重点教育目標「一步踏む出す心 自ら学ぶ 支え合う仲間」
～自分から 自分のために みんなのために～

流氷の季節、挑戦の季節

冬休みが明け、オホーツク海は流氷の季節を迎え、これからが寒さの本番です。16日には全校がそろって登校し、新しい年の学校生活が本格的に動き出しました。教室では冬休みの出来事を交流したり、宿題や作品を提出・発表したりしながら、気持ちよくスタートを切っています。担任からは学年末の学習や生活のポイントが示され、子どもたちは目標やその方策を立てながら、次の一步を踏み出しています。

9年生は受験に向けて準備を進めています。一日一日の積み重ねを大切にしながら、最後まで自分を信じて粘り強く取り組んでほしいと思います。

卒業式・修了式というゴールが近づき、学年のまとめの時期を迎えました。それぞれの学年で、一人一人が自ら学ぶ力を身に付け、次の学年へ自信をもって進むことができるよう、指導や支援を充実させていきます。

スキー学習も始まりました。スキー協会の皆様のご協力のもと、子どもたちは冬ならではの学びに挑戦しています。湧別の子供たちはスキーに親しんでおり、滑り出すと「さすがだな」と感じる場面が多くあります。さらに上達しようと工夫し、粘り強く取り組む姿も見られます。地域に支えられた貴重な学びの機会を大切にしながら、子どもたちの成長につなげていきます。

1月28日と29日に「ゆうべつ学」の発表会がありました。子どもたちは探究の成果を自分の言葉でまとめ、相手に伝わる形で発表しました。「何がわかったのか」「なぜそう考えたのか」を意識して語る姿に、確かな成長が感じられました。ご参観いただいた保護者・地域の皆様には、温かく見守っていただきありがとうございました。

2月といえば節分です。節目を機に、自分の中の「追い出したい鬼」を一つ決め、今日からできる小さな一步を積み重ねていきましょう。そして、学年のまとめに向かうこの時期だからこそ、子どもたちに改めて伝えたいことがあります。

それは、「まずはやってみること」「人と比べないこと」、そして「努力をやめないこと」です。すぐに結果が出ない日もありますが、続けていれば、変化の瞬間は必ずやってきます。自分のペースで、一步ずつ前に進んでいきましょう。

後期後半、一日一日を大切に積み重ね、次の学年へつなげていきます。保護者・地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願いたします。

湧別町について学んだことを発表しました

1月28日(水)・29日(木)に、ゆうべつ学フェスティバルを開催しました。1年間、湧別町について学んできたことを個人やチームで発表しました。異学年の発表の交流と意見交換が活発に行われました。

当日は、地域の方々や保護者の方々も多数来校され、参観していただきました。参観者から温かい言葉や感想をいただき、子どもたちにとって自信や達成感を感じられる貴重な機会となりました。



湧別の酪農を調べ、牛の出産に立ち会ったことを紹介する前期課程の児童たち



道内道の駅の利用しやすさをテーマに交流する後期課程の生徒たち



湧別町の自然調査を通して、環境保全について考えを深める後期課程の生徒たち



湧別町のバイオマス発電調査を基に意見交換する後期課程の生徒たち



元五輪スケート選手・藤本さんから教わったフォームを紹介する前期課程の児童たち

学習委員会主催「学習リレー」開催

1月20日(火)、学習委員会が企画した「学習リレー」が開催されました。今年から委員会活動が前期課程と後期課程で統合されたことをきっかけに、全学年が分け隔てなく学習を通じた交流を深め、意欲的に取り組んでもらおうと企画されたものです。



協力しながら問題を解く児童生徒たち



児童の様子を見守る後期課程生徒

スキー学習始まる

1月21日(水)から、五鹿山スキー場でスキー学習が始まりました。湧別町スキー協会の石垣誠一氏の協力をいただき、スキー技術の向上に取り組んでいます。児童生徒たちは、回を重ねるごとに、斜面に合わせた滑りができるようになってきました。



レッスンを受ける前期課程の児童たち



スキー学習に取り組む後期課程の生徒たち

職業講話「職業と私」を開催

1月27日(火)、後期課程の7・8年生を対象に、株式会社エルム代表取締役・渡邊雅人氏と、パティスリーコモンズ代表・野田嘉人氏から直接お話を伺いました。職業観や勤労観に触れることで、自分の人生観について考えるきっかけとなりました。



仕事の話聞く7・8年生の生徒たち

前期課程「冬休み作品展」

1月19日(月)から、前期課程の児童が冬休みに取り組んだ自由研究や工作、手芸、絵画、習字などの作品が展示されました。随所に細かな工夫が見られ、児童の個性が光る魅力的な作品が並びました。



子どもたちの個性あふれた作品

1月のなかよし集会

1月26日(月)なかよし集会が開かれ、月に1度、全校児童生徒が集まりました。この日は、各委員会からの活動予告のほか、校長先生より、友達の気持ちを大切にすることや勇気についてのお話がありました。子どもたちは校長先生のエピソードに真剣な表情で耳を傾けていました。



集会を進行する児童生徒会



学年ごとに整列する児童生徒たち

もうすぐ1年生!

1月23日(金)、令和8年度前期課程に入学予定の児童と保護者を対象に「1日入学」を実施しました。3か月後に入学する子どもたちとその保護者に、学園の様子を知ってもらう良い機会となりました。



入学説明会に参加した新1年生の保護者の皆さん

赤い羽根共同募金活動について

前回の学園だよりに掲載した「赤い羽根共同募金」の総額に誤りがありました。正しくは15,015円です。皆様の温かいご協力で心より感謝申し上げます。

2月の行事予定はこちらから読み取れます。

